

報道関係者各位

2009年11月30日

東急ハンズ渋谷店で iPhone と AR を使った新サービスを開始

—店内で来店したお客様へ、お買い物のヒントとなる情報を提供—

株式会社東急ハンズ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島美博)は、街なかソーシャル・ブックマーキング「pin@clip ピナクリ」の実証実験※1に参加し、[東急ハンズ渋谷店](#)店内でご来店いただいたお客様への「お買い物のヒント」となる情報を提供するサービスを開始しました。

「pin@clip ピナクリ」は、いわゆる AR(拡張現実)※2を用い、渋谷で過ごす人たちが、街なかや東急ハンズの店頭で見つけたお気に入りの情報にネット上で iPhone を使って「しるし」をつけ、みんなで共有することで、さまざまな情報と出会う新しいサービスです。

東急ハンズ渋谷店では、「e 空間実証事業」の一環として行われる「pin@clip ピナクリ」に参加し、渋谷店店内で情報を共有できるよう、環境を整備。

お客様同士がおもしろいことやお気に入りの情報を共有することに加えて、店舗側からも店内の商品情報やイベント情報、また今いるフロアの関連商品情報などお客様のお役に立てる情報を発信。東急ハンズでのお買い物を楽しんでいただくためのヒントをご提供します。

■実証実験の詳細

サービス名: pin@clip ピナクリ

アドレス: <http://pinaclip.jp/>

※参加モニター 2次募集中 2009年12月18日(金)まで

期間: 2009年12月上旬~2010年3月10日(水)予定



※1 本実証実験は、経済産業省の委託事業である「e 空間実証事業」の一環として、東京急行電鉄株式会社を委託先に行われるもので、iPhone アプリケーション「pin@clip ピナクリ」上でサービスを提供いたします。

iTunes をインストールされている方、もしくは iPhone からご覧の方は、以下の URL により、iTunes App Store から無料で「pin@clip ピナクリ」をダウンロードすることができます(12月1日午後より)。

<http://itunes.apple.com/WebObjects/MZStore.woa/wa/viewSoftware?id=338543864&mt=8>

※2 AR(拡張現実、Augmented Reality): 現実の空間に電子情報を重ね合わせて表示する技術。